

第4回日カンボジア二国間フードバリューチェーン対話

1 概要

開催日、場所:平成30年11月21日、東京

概要: カンボジアにおけるフードバリューチェーン(FVC)構築のため、政策対話及び投資フォーラムを開催。

政策対話において、今後重点的に進めていく取組の分野・方向性(農産物の多様化を重視しつつ、①農業生産性の向上、②農産物の安全性及び品質の向上、③付加価値の向上を推進する)について合意。

投資フォーラムは、カンボジアの農業・食産業分野に関心を有する企業、団体など様々な分野・業種から約80名が参加しセミナー形式で開催。

(1)カンボジア側から、農業分野への投資支援制度や、農業概況、GI産品について説明

(2)カンボジアへ進出している日系企業から、以下を発表

- ・カンボジアにおける農産加工(カシューナッツ等)の課題と可能性／クラタペッパー(株)

- ・カンボジアにおけるCam-GAP認証制度に係る取組、農産品・加工品の生産・販売に係る関係省庁の役割、食品衛生関連の研究施設の現状／(株)スペック

- ・カンボジアにおける日本産農産物の輸入販売事業、日本産及びカンボジア産ドライフルーツ製造販売事業等／(株)ジャパン・ファームプロダクツ

(3)日本の政府機関等から、以下を紹介

- ・ASEANコールドチェーンの課題、日本の物流サービスのASEAN導入に向けたパイロット事業等の取組／国土交通省

- ・FVC構築に向けたカンボジア農業分野における課題、企業連携制度等の取組／JICA

- ・海外展開支援サービス／JETRO

2 出席者

日本側: 中田農林水産省大臣官房審議官(国際)、国土交通省、JICA、JETRO、約80名の民間企業・団体等

カンボジア側: サン・バンティ農林水産省副長官、商業省、カンボジア開発評議会



<政策対話>



<投資フォーラム>